

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)		授業形式					
E111B026		特別支援教育論A (Special Education (A))							対面					
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	主に使用する言語	その他に使用する言語	担当形態						
必修	1	3	教育学部	前期	火5	日本語		オムニバス						
担当教員	氏名 衛藤裕司・古長治基・古賀精治													
	E-mail eto@oita-u.ac.jp, h-kocho@oita-u.ac.jp, skoga@oita-u.ac.jp 内線 7537・6147・7521													
授業の概要	通常学級に在籍する様々な障害のある幼児児童生徒に関する「学習上又は生活上の困難」を理解し、特別な教育的ニーズに対応するため、必要な知識や支援方法、組織的連携について学ぶ。													
具体的な到達目標							DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7
目標1 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒の障害の特性及び心身の発達を説明できる								○	○	○				
目標2 特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する特別の教育課程や支援の方法を説明できる								○	○	○				
目標3 特別の教育的ニーズのある幼児、児童及び生徒の把握や支援について述べることができる								○		○				
目標4														
目標5														
目標6														
目標7														
目標8														
目標9														
目標10														
各DPへの関連度 (計10)								3	4	3				
授業の内容														
1 特別支援教育に関する制度 (担当：古長治基)														
2 様々な障害の学習上又は生活上の困難 (担当：古長治基)														
3 発達障害等のある幼児児童生徒の理解 (担当：古賀精治)														
4 発達障害等のある幼児児童生徒への支援 (担当：古賀精治)														
5 通級による指導と自立活動 (担当：衛藤裕司)														
6 個別の指導計画と個別の教育支援計画 (担当：衛藤裕司)														
7 発達障害等のある幼児児童生徒への支援体制 (担当：衛藤裕司)														
8 その他の特別なニーズのある幼児児童生徒 (担当：衛藤裕司, 古長治基, 古賀精治, 非常勤)														
9														
10														
11														
12														
13														
14														
15														
ラーニング	A:知識の定着・確認		○	適宜小テスト等を行い、知識の定着を図る					工夫その他の					
	B:意見の表現・交換		○	ディスカッションによる話し合いを行い、学び合う										
	C:応用志向													
	D:知識の活用・創造													
授業時間外学修の内容と想定時間	準備学修		配付資料や参考文献等の情報を必要に応じて予習する (8h)											
	事後学修		授業時に扱った内容について考え、関連する資料を読む等して復習する (8h) 授業内容に該当するテキストのページを参考にし、自らQ and Aを作成した後、回答できるようにする (8h)											
	想定時間合計		24											
教科書	文部科学省 (2018) : 「改訂第3版 障害に応じた通級による指導の手引―解説とQ&A―」, 海文堂出版, ISBN: 978-4-303-12416-8													
参考書	文部科学省 (2018) : 「小学校学習指導要領・小学校学習指導要領解説 総則編 (平成29年4月告示)」 ISBN-13 : 978-4491034614 東洋館出版 文部科学省 (2020) : 「中学校学習指導要領・中学校学習指導要領解説 総則編 (平成29年4月告示)」 ISBN-13:978-4827815801													

成績評価の方法及び評価割合	評価方法		割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10
	小テストまたはレポート（3回以上）		90%	○	○	○							
	レポート		10%	○	○	○							
注意事項	小試験が複数回あるので、欠席が予定されている場合、事前に申し出ること。また、やむを得ず欠席した場合も次回の授業まで必ず申し出ること。												
備考	特になし。												
リンク	URL												
担当教員の 実務経験の有無	○												
教員の実務 経験	（学校長）古賀精治，（臨床心理士）古長治基，（スクールカウンセラー）衛藤裕司												